



図書だより 3月

令和4年3月3日
開南幼稚園 永森 加奈

大人気の絵本

風が柔らかく、木々の芽が膨らみ始め、春の訪れを肌で感じるようになりました。春の歌が聞こえ、卒園式の練習が始まると、今年度が残りわずかと実感します。

貸出日もあと数回となりましたが、人気があり予約殺到の本があります。「おいしいのぼうけん」「エルマーのぼうけん」です。どちらも先生がクラスで読んだ本で、不朽の名作です。お父さん、お母さんも子どもの頃に親しんだ方は多いのではないのでしょうか。冒険のお話は、未知の世界を主人公と一緒に体験することで、豊かな感情を育みます。

鉄は熱いうちに打てと言いますが、子どもが“おもしろそう！読みたい！”と思った時に即座に対応することも大切だと思います。幼稚園の貸出しだけでは対応しきれないので、ぜひ他の図書館などで探して読んであげてください。この本が読みたいという主体的な子どもたちがたくさんいることがとても嬉しいです。感性豊かな幼児期に、良い本との出会いがたくさんあることを願っています。



クローバー子供図書館

クローバー子供図書館から先日、幼年童話や絵本をたくさんいただきました。幼稚園の蔵書として活用します。また、一部は来年度のリサイクルバザーで利用します。幼稚園よりも蔵書がたくさんあります。人数制限などはありませんが、午後から開館していますので、ぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか。



思い出の絵本

「いやいやえん」(福音館)

中川李枝子 作 大村百合子 絵

幼稚園の頃、祖母の家に泊まりに行き、寝る前に読んでもらった本です。この本を見ると、当時の様子を鮮明に思い出します。小さい頃に読んでもらった本は、ずっと記憶に残る大切な本となりました。

(フリー 武田 遥)

3月 貸出し

貸出	4 (金)	11 (金)
返却	7 (月)	14 (月)

返却を忘れると次回貸出しは出来ません。子ども自身が準備できるよう、ご協力をお願いいたします。



ぱれっとさんのおたのしみ会

プログラム

- * ゆきだるまのチャチャチャ 手遊び
 - * カレーライス パネルシアター
 - * ねずみのすもう 人形劇
- 大川 悦生 作 梅田俊作 絵 (ホプラ社)

2月15日(火)に行いました。ホールに集まったの行事は久しぶりだったので、とても楽しみにしていました。

始めの「ゆきだるまのチャチャチャ」は、とてもテンポよく、盛り上がりました。次の「カレーライス」は、♪にんじん、たま～ねぎ♪と一緒に歌いながらカレーを作りました。材料を入れたお鍋の蓋を開けるとカレーになっていて、子どもたちは魔法みたい！と驚いていました。出来上がったカレーを、ご飯を乗せたつもりの手の上によそってもらって食べる真似も楽しそうでした。最後の「ねずみのすもう」は、子どもたちがよく知っているお話です。ねずみがすもうを取っている場面では、子どもたちは太鼓の音に合わせて拍手で応援していました。知っているお話でも、絵本から飛び出すと、新たな楽しみがあります。みんなと一緒に観るのも楽しさを倍増させてくれます。今年も色々制約がある中、おたのしみ会を実施していただきありがとうございました。

読み聞かせボランティア“ぱれっと”では、来年度一緒に活動して下さる方を募集しています。活動内容は、毎月数回の“ちいさなおはなし会”と、年に数回の“おたのしみ会”です。無理のない参加で大丈夫です。安全面を考えて、就園前のお子さん連れでない、在園児の保護者の方をお願いします。ご興味のある方は担任へお知らせください。

